



青森河川国道ニュース



▲お披露目された記念プレート▲

To 100th Anniversary.



平成29年 十三湖水戸口突堤 11月25日 「選奨土木遺産」 記念プレート除幕式

■記念プレートがお披露目

岩木川改修100周年記念事業として昨年9月16日に土木学会選奨土木遺産に認定された十三湖水戸口突堤の『記念プレート除幕式』が五所川原市の中の島ブリッジパーク入り口緑地で執り行われました。

除幕式には同事業実行委員会会長である五所川原市平山市長をはじめ地元関係者など約30名が出席し、記念プレートがお披露目されました。

■22日にはプレイベント開催

なお除幕式に先立ち行われたプレイベント(22日)では、次世代を担う、地元の五所川原市立市浦小学校の児童65名が、記念プレートへメッセージが描かれた津軽金山焼陶器の貼り付けを行いました。

■プレイベント(22日)

『記念プレートへメッセージ付の津軽金山焼陶器を貼り付け』





挨拶
五所川原市 平山市長



挨拶
東北地方整備局 津田局長



来賓挨拶
土木遺産推薦者 八戸工業大学
佐々木教授



経過報告
青森河川国道事務所
佐近事務所長



～オープニングアトラクション～
相内の虫送り囃子
(相内青年団の皆様)



パネル展示の様子



■岩木川の治水と 津軽平野発展の礎

十三湖水戸口突堤は、大正15年に着工、昭和21年に完成し、それまで閉塞とそれに伴う浸水被害を繰り返し発生させてきた水戸口の歴史に幕を下ろし、現在まで水戸口が閉塞することなく維持されていることや、十三湖の漁業や津軽平野の農業振興にも寄与してきたことから、「地域を苦しめた度重なる水戸口閉塞による浸水被害を解消し、岩木川の治水と津軽平野の発展の礎となった貴重な土木遺産」として評価・認定されたものです。

■来年100周年へ、機運高まる地元

来年、平成30年に岩木川改修事業が100周年を迎えます。1世紀にわたる事業の足跡と水害の歴史を振り返り、改修に携わった諸先輩方の業績や教訓を後輩に伝え、地域とともに水害に備えた地域づくりを目指し、今後も、地域をあげて、各種イベントを実施していく予定です。

ホームページを開設中です！

当ホームページでは100周年記念事業に関連する「各種イベント情報（パネル展）」や「岩木川の改修の歴史」などの情報が、閲覧できます。

(ホームページURL)

<http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/river/topics/iwaki100th/index.html>

平成30年
100周年
岩木川改修事業

ホームページバナー



QRコード